

ジェンダー平等ミーティング

1月27日(土)テーマ

令和5年度
若い世代からの
ジェンダー平等
推進事業

「企業の取り組みから
考える多様性」

Rakuten



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



「企業の取り組みから考える多様性」

講師：鳥海 彩さん

(楽天グループ株式会社)

< 楽天グループのダイバーシティへの取組 >

- ・SDGs
- ・男女共同参画
- ・気象・環境

地域を元気にしたい

地域の力を高めていきたい → 地域創生事業

「企業の取り組みから考える多様性」

講師：鳥海 彩さん

(楽天グループ株式会社)

- SDGs 課題は山積み
- マテリアリティ(重点分野)
従業員とともに成長
- ダイバーシティは最も重要な戦略
- 多様な従業員が世界中から集まる楽天
サービスをつくるのは他でもない従業員
- 具体的な努力
社内託児室、授乳室、配偶者の定義変更、セミナー研修

「企業の取り組みから考える多様性」

講師：鳥海 彩さん

(楽天グループ株式会社)

<今回は、女性活躍の視点から>

- ・ワーキングマザー → 社内で当然のこととして認知されている
- ・育休 → 以前は長くとることがよいとされてきた
今は、子どもの成長と自身の回復が順調ならば、半年ぐらいで
キャリア形成(復帰)する人もいる
- ・育休期間中に不安を抱えてしまう人 → 復職前セミナー
- ・生まれる前から後まで切れ目なくサポート
- ・楽天の取組 関係者や利用者へ広がっていくように

ジェンダー平等の視点での提案

- キャリア形成の見通しについて経験談を聞ける制度
- 育休の人の仕事を周囲がどのように補うのか
 - 周りのサポートがあれば取得のハードルは下がるのか
 - 仕事を補う周りの人への手当など考えるべき
- セクシュアル・マイノリティは認知してもらえただけでラクになる
 - 特別なことを望んでいるわけではない
- 社内のさまざまな制度
 - 利用する、しないは自由に選択できるように
- 女性管理職の割合

提案を実現するには？

- 育休を取った人の仕事、他の人が分担することについて
 - 仕事の共有をしておく
 - 「分担手当」をつける
- 会社全体で協議
 - 男性も参画しやすくなる
- 性別問わず届く求人ポスター
- リモートワークからの“ゆっくり復帰”
- 周知
 - YouTube、CM、ポスター、ホームページ、パンフレットなど
- ドラマやアニメの中での「男性」「女性」の役割をなくす

感想

- ・楽天という大企業でのジェンダー取り組みの話を知ることができ、普段生活していると知らないことがいっぱい、特に職場に託児所や授乳室があるのはすごい取り組みだなと感じました。
- ・楽天内に託児所や授乳室が設けられているのは素晴らしいと思ったが、用意する資金が無い企業ができる取り組みにはどんな事があるだろうと思った。
- ・楽天ほどの大手企業は育休についても進んでいるなというかんじだった。中小企業はまだそういうところが進んでいないと思うので、様々な取り組みで改善出来たらいいと感じた。
- ・育児休暇によって仕事にブランクができて、ついて行くのが大変になると聞いて、これでは育児休暇の取得率が上がりづらいだろうと思った。

感想

- 今回のセミナーを通じて、楽天さんは、いろいろなことに取り組みをされており、ターゲットを絞らず、あらゆる世代の方にサービスを提供していることがわかりました。また、女性も働きやすい環境があるため、今後も他の企業でも取り組んでほしいと思いました。
- 話を聞いて、大手の企業は託児所など様々な子育てに関する設備などがあってさすがだなと感じました。中小企業も今はまだ子育ての設備を整えるのは難しいかもしれませんが、いつかはどんな会社でも子育てがしやすい環境になっていたら良いなと感じました。
- 楽天さんは男女の育休取得率や役職に就いている方が多く、ジェンダー平等により深く理解がある会社だと思った。キャリア復帰ができている社員の方が多くもっとこんな企業が増えれば良いなと思った。

感想

・企業においても様々な取り組みがなされていることを知ることができました。これからは企業においてもジェンダー平等がなされていければよいと思いました。

・搾乳室があり、冷凍保存することができるという企業は初めて聞いたので、驚いた。また思った以上に、キャリア復帰率が高いことにも驚いた。キャリア復帰は注目の集まることだと思うので、社内でキャリア復帰をした人の体験談などをホームページなどに載せたほうが良いと思った。

・楽天さんのお話を聞いてしっかりとジェンダー平等や女性参画に取り組んでくれている企業があることが知れてよかった。実際に子育てをしながらテレワークをされている姿を見ることができ、そのような働き方が広まれば良いなと思いました。

感想

- 話を聞いていて大手だから出来るのでは?という疑問が生じ中小企業にとってなかなか難しいのではないかと思いました。
- 社内の環境を社員が明確に素晴らしいと思えるように整えることが企業の責任だと思った。
- 楽天グループの社内で誰もが働きやすい環境のために取り組まれていることについて知ることができました。大きな会社だからできることもあるかなと思いました。中小企業でも取り組めることを考えていきたいと思いました。
- 仕事に関して楽天さんがどのような取り組みをしているのか知れて安心しました。この取り組みを多くの人に知ってもらえる取り組みを拡げて認知して欲しいと思いました。

感想

- 女性のための施設が増えている一方で、男性のための施設があまり見られななので、増やすために宣伝をするべきだと思います。そうすることで、男女平等な社会に繋がると思います。
- 楽天の育児制度についての話を聞いて、仕事場に託児所や授乳室があるのはとても良いと思いました。楽天のように仕事場に託児所や授乳室がある企業は少ないと思うので、増えていったらいいと思いました。
- 有名な企業をジェンダーの視点で詳しく見たのが初めてだったのですごく新鮮で楽しかった。知らないこともたくさん知れたのでよかった。今後自分が就職活動をするときもジェンダーの視点で企業を探してみようと思った。